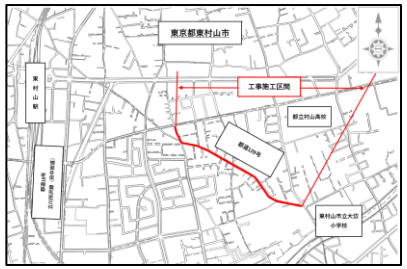
令和８年度　水道局イメージアップコンクール　受賞者の声

【工事件名】	東村山市本町三丁目地先から同市恩多町四丁目地先間 配水本管（400㎜）撤去工事	【施工部署】	東京水道株式会社 多摩水道技術本部 多摩技術部 本管整備課
【受注者】	株式会社 村尾重機	【受賞部門】	施設・大口径管路工事部門 最優秀賞

【工事内容・取組内容】
- 送配水施設整備事業の一環として、不要になった配水本管を撤去する工事

【施工環境】
- 道路交通状況：東村山市道、都道129号線（東村山東久留米線）につき交通量が多い
- 住　民　意　識：住宅区域で学校があるため、通学者や児童、通勤者が多いが工事に協力的
- 街　並　み　等：一般住宅の他に農産業、運送業、学校施設、病院、飲食店がある





【取組内容】

水道工事関係者に対する現場環境改善等



東京都が推奨するHTTを取入れた仮設事務所を設置し、地域住民への普及啓発と環境意識の向上につとめました。
【HTT取組内容】
- 太陽光ソーラーパネルの設置
- 蓄電器の常備
- バイオマス看板の使用

地域に配慮した積極的な環境対策



本現場で使用するアスファルト混合物はすべて中温化合材を使用しました。
従来の加熱アスファルト混合物と比較して、製造温度を低減できることからCo2排出量を削減し、環境負荷を低減しました。

地域住民に対する工事情報の見える化



工事案内（PR用紙）にQRコードを添付し、道路規制の開始や開放、工事進捗状況など工事情報を手軽に確認できるようにすることで、地域住民の利便性向上と工事情報の見える化を図りました。

【受賞者の声】

〇苦労した点
- 安全な歩行者通路の確保に加え、道路規制（車両通行止め）の範囲や迂回路について、利用者に周知したこと。

〇特に工夫した点
- 太陽光蓄電器を活用し、Co2排出量の削減と騒音の低減を図るなど、環境に配慮したこと。

〇自社が取り組んでいる社会貢献
- ICT施工、キャリアアップシステム、遠隔臨場カメラの活用、SBT認定の取得。

〇自社の技術力や専門性
- AI人感探知カメラを導入し、重機災害の防止など、先進的な安全管理を実施。

〇現場で得られたやりがいや達成感
- 日々の現場管理（本管撤去工）において、他企業管との離隔がない中、無事故・無災害で完工できたことは、大きな自信と達成感につながりました。

〇水道事業の将来を担う若手技術者や学生に伝えたいこと
- これからの水道事業では、培われてきた技術や経験を継承するとともに、私のように経験が浅くてもサポートしてくれるDXや新技術を積極的に取り入れていくことが必要だと思います。
新しい時代の水道事業を担う技術者として、一緒に頑張りましょう。

女性活躍（現場代理人として従事）



女性活躍（KY活動・作業手順確認）



太陽光蓄電器の使用によるCo2削減



遠隔臨場カメラによる材料検査



配管継手チェックシートの電子化



AI人感探知カメラによる重機災害防止

